

第1章 花開く高麗の文化

■ 指定記号のうち、◎は重要文化財、○は重要美術品を示しています。

番号	指定	作品名	員数	時代	摘要	材質・技法	法量 (cm)	所蔵
1		石造如来像	一軀	高麗		石製	総高23.1	大和文華館
2		大方広仏華嚴経 巻第四	一帖	高麗後期	10/6~24展示	紺紙金泥著色	31.0×11.0	徳川美術館
3		大方広仏華嚴経 巻第三十五・三十六	二帖	高麗後期	巻第三十五は10/25から展示	紺紙金泥著色	(各)31.0×11.0	大和文華館
4		青铜印章	一個	高麗		銅製铸造	高3.25 径3.25	個人蔵
5		青磁印章	一個	高麗		施釉陶器	高3.0 幅3.5	大和文華館
6		青磁象嵌花卉文盃	一口	高麗		施釉陶器	高5.0 径7.5	大和文華館
7		青磁象嵌花文合子	一合	高麗		施釉陶器	高3.0 径8.0	大和文華館
8		螺鈿菊唐草文小箱	一合	高麗末		木胎塗漆 貝・真鍮象嵌	高11.5×17.0×9.0	大和文華館

第2章 信仰の美 — 舍利容器の系譜

9		金銅飛天形飾金具	一枚	統一新羅		鉄芯銅製铸造 鍍金	高9.2	大和文華館
10	○	金銅舍利容器 金銅円筒形舍利容器 銀製宝塔形舍利容器 銀製舍利容器 銀製舍利壺及び宝舍利	一括	統一新羅	伝韓国慶尚北道慶州南山出土	銅製铸造鍍金 銀製鍛造 銀製鍛造 銀製鍛造	高9.7 胴径12.5 高8.3 口径6.0 高4.1 口径4.7 高4.2 口径3.4	東京国立博物館
11		銅製五重塔	一基	高麗		銅製铸造	高27.7 最大幅12.5×12.5	東京国立博物館
12		銀製層塔形舍利容器及び金製内容器	二合	高麗		銀製鍛造/ 金製鍛造	総高13.7/総高2.66	奈良国立博物館
13		金銅八角舍利容器	一合	高麗・「至治三年」(1323)銘		銅製鍛造鍍金	高7.5	高麗美術館
14		銅製盒	一合	高麗		銅製铸造	総高13.3 胴径13.9	東京藝術大学
15		金銅経筒	一合	高麗		銅製铸造鍍金	高15.5	大和文華館

第3章 信仰の美 — 高麗の荘厳具・梵鐘

16		如来鏡像	一面	高麗	伝朝鮮半島出土	銅製铸造	径13.3 厚0.2	東京国立博物館
17		水月観音・宝塔鏡像	一面	高麗		銅製铸造	径10.0	個人蔵
18		銀製鍍金観音菩薩・毘沙門天像小仏龕	一個	高麗	伝開城出土	銀製鍛造鍍金	縦5.6 横4.3 厚0.85	東京国立博物館
19		銅製鍍金観音菩薩・毘沙門天像小仏龕	一個	高麗		銅製鍍金	縦6.2 横4.6 厚0.9	個人蔵
20		銅製鍍金観音菩薩・毘沙門天像小仏龕	一個	高麗		銅製鍍金	縦6.3 横4.6 厚1.0	個人蔵
21		銅製鍍金菩薩像小仏龕	一個	高麗		銅製鍍金	縦3.3 横3.1 厚1.5	個人蔵
22		銅製鍍金菩薩像小仏龕	一個	高麗		銅製鍍金	縦3.7 横3.0 厚1.6	個人蔵
23		銅製梵字文護符入れ	一個	高麗		銅製鍛造	径7.9 厚0.9	東京国立博物館
24		銅製五鈷杵	一口	高麗		銅製铸造	長23.5	奈良国立博物館
25		銅製五鈷鈴	一口	高麗		銅製铸造	高23.0 口径5.4	東京国立博物館
26		金銅五鈷鈴	一口	高麗		銅製铸造鍍金	高17.5	大和文華館
27		鉄製銀銅象嵌雲龍文笛	一本	高麗		鉄製铸造銀銅象嵌	長57.4 径2.1	大和文華館
28		羅漢図	一幅	高麗・「乙未」(1235)銘		絹本墨画淡彩	57.8×39.6	大和文華館
29		銅製銀象嵌梵字宝相華唐草文香炉	一口	高麗		銅製铸造銀象嵌	高32.0 口径30.9	根津美術館
30		銅製銀象嵌梵字唐草文香炉	一口	高麗		銅製铸造銀象嵌	高28.0 口径24.8	奈良・長谷寺
31		水月観音図	一幅	高麗		絹本着色	100.3×49.4	大和文華館
32		銅製銀象嵌蒲柳水禽文浄瓶	一口	高麗		銅製铸造銀象嵌	高37.0	泉屋博古館
33		銅製銀象嵌柳水禽文浄瓶	一口	高麗		銅製铸造銀象嵌	高36.8 胴径12.7	大和文華館
34		仙蓋形水瓶・承盤	二口一組	高麗		銅製铸造	水瓶：高15.4 承盤：口径10.1	和泉市久保惣記念美術館
35		仙蓋形水瓶	一口	高麗		銅製铸造	高36.9 胴径13.6	奈良国立博物館
36		王子形水瓶	一口	高麗		銅製铸造	高23.4 口径4.5	個人蔵
37		志貴形水瓶	一口	高麗		銅製铸造	高23.9 蓋径9.5	和泉市久保惣記念美術館
38		志貴形水瓶	一口	高麗		銅製铸造	高25.8 蓋径9.7	佐賀県立名護屋城博物館
39	◎	梵鐘	一口	高麗・「峻豊四年」(963)銘		銅製铸造	高68.3 口径40.0	広島・照蓮寺

40	◎	梵鐘	一口	高麗・「太平十二年」(1032)銘		銅製铸造	総高77.2 身高57.8 口径50.0	滋賀・園城寺
41		梵鐘	一口	高麗・「明昌七年」(1196)銘		銅製铸造	高50.9	東京国立博物館
42		梵鐘	一口	高麗・「貞祐」(祐)十三年」(1225)銘		銅製铸造	高50.4 口径27.3	高麗美術館
43		阿弥陀八大菩薩図	一幅	高麗後期		絹本着色	110.4×58.1	大和文華館
44		金鼓	一口	高麗・「崇慶二年」(1213)銘	韓仲叙作	銅製铸造	面径38.5 側幅9.5	東京国立博物館

第4章 装いの美 — 装身具・鏡・飲食器

45		金製垂飾	八対	三国 (新羅)		金製	(最大・各)長11.5	大和文華館
46		金銅唐草文帯金具	一個	高麗	伝開城附近出土	銅製鍛造鍍金	長14.5	大和文華館
47		金銅鈔	七個	高麗	伝韓国慶尚北道慶州出土	銅製铸造鍍金	(各)縦3.6 横4.3 厚1.1	東京国立博物館
48		銀製鍍金腕釧	一個	高麗		銀製鍍金	外径8.6 内径5.6	東京国立博物館
49		銀製鍍金腕釧	一個	高麗		銀製鍍金	外径9.5 内径4.7	大阪市立東洋陶磁美術館
50		金製蓮に亀文装飾具	二点一対	高麗		金製	(各)縦1.9 横2.4	東京国立博物館
51		金製蓮に亀文装飾具	二点一対	高麗		金製	(各)縦1.6 横2.2	東京藝術大学
52		金製梅文装飾具	一点	高麗		金製	径2.0 厚0.2	大阪市立東洋陶磁美術館
53		金銅蓮に鳥文装飾具	二点一対	高麗		銅製鍍金	(各)径1.65 厚0.4	東京国立博物館
54		銀製鍍金菊花形盒子	一合	高麗		銀製鍍金	高3.2 径4.7	東京国立博物館
55		銀製鍍金刀鞘	二点一組	高麗		銀製鍛造鍍金	鞘身：長21.8 径2.7 蓋：長8.3 径1.6	大阪市立東洋陶磁美術館
56		銀製鍍金刀鞘蓋	一個	高麗		銀製鍛造鍍金	長7.2 径1.5	東京藝術大学
57		銀製鍍金針筒	二点一組	高麗		銀製鍛造鍍金	全長6.8 径1.0	東京国立博物館
58		銀製鍍金針筒	二点一組	高麗		銀製鍛造鍍金	鞘：長5.1 径1.1 糸巻：長6.3 径1.05	東京藝術大学
59		鉄地金銀象嵌鏡架	一基	高麗		鉄製金銀象嵌・銀製鍍金	総高56.4 支脚幅42.1 奥行31.4	愛知県美術館 (木村定三コレクション)
60		高麗唐草文鏡	一面	高麗	「高麗國造」陽铸銘	銅製铸造	面径9.4 縁厚0.15	京都国立博物館
61		点画唐草文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径11.6 縁厚0.2	京都国立博物館
62		菊花文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径12.4 縁厚0.5	京都国立博物館
63		花文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径14.4 縁厚0.3	京都国立博物館
64		双雲鶴文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径13.8 縁厚0.3	京都国立博物館
65		双龍文方鏡	一面	高麗		銅製铸造	15.0×17.6 縁厚0.4~0.7	大阪歴史博物館
66		四花文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径14.7 縁厚0.4	大阪歴史博物館
67		双龍文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径26.7 縁厚0.9	大阪歴史博物館
68		双龍文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径26.3 縁厚0.85	個人蔵
69		双鯉文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径13.5 縁厚0.5	京都国立博物館
70		双鳳文銘帯八稜鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径21.6 縁厚0.6	大阪歴史博物館
71		四神八卦十二支文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径17.7 縁厚0.5	京都国立博物館
72		家常貴富四乳八禽文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径9.5 縁厚0.3	京都国立博物館
73		瑞花飛禽文方鏡	一面	高麗		銅製铸造	10.5×10.5 縁厚0.3	京都国立博物館
74		双鳳文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径24.7 縁厚0.5	大阪歴史博物館
75		双鳳文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径15.8 縁厚0.2	京都国立博物館
76		唐草文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径13.7 縁厚0.2	京都国立博物館
77		七宝文鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径11.0 縁厚0.1	京都国立博物館
78		鐘形鏡	一面	高麗		銅製铸造	15.6×9.8 縁厚0.4	個人蔵
79		騎馬人物文鏡	一面	高麗または中国・金	「鑑子太官(花押)」陽铸銘	銅製铸造	面径13.4 縁厚0.8	東京国立博物館
80		龍樹殿閣文鏡	一面	高麗または中国・金		銅製铸造	面径21.7 縁厚0.7	大阪歴史博物館
81		波涛船舶文八稜鏡	一面	高麗	「煌丕昌天」陽铸銘	銅製铸造	面径17.5 縁厚0.5	個人蔵
82		波涛船舶文八稜鏡	一面	高麗または中国・金	「煌丕昌天」陽铸銘	銅製铸造	面径17.7 縁厚0.25	大和文華館
83		人物文柄鏡	一面	高麗		銅製铸造	全長15.1 鏡面径8.1 鏡縁厚0.35	個人蔵
84		蓮華唐子文柄鏡	一面	高麗または中国・金		銅製铸造	全長17.2 鏡面径9.5 鏡縁厚0.5	佐賀県立名護屋城博物館
85		瑞花双鳳文八稜鏡	一面	高麗		銅製铸造	面径12.8 縁厚0.5	滋賀・長安寺
86		亀甲文鏡	一面	高麗	伝韓国慶尚南道出土	銅製铸造	面径7.5 縁厚0.3	東京国立博物館

番号指定	作品名	員数	時代	摘要	材質・技法	法量 (cm)	所蔵
87	菊花梵字鏡	一面	高麗末～朝鮮初		銅製鑄造	面径37.4 縁厚0.6	個人蔵
88	鏡架模造	一基	昭和〔原品:高麗〕	遠藤諱二模造	鉄製、銀製	総高41.5 支脚幅28.5 奥行21.0	東京国立博物館
89	銅製匙	一本	高麗		銅製	長24.8	高麗美術館
90	銅製箸	一組	高麗		銅製	長27.9	高麗美術館
91	銅製匙	五本	高麗		銅製	長28.0 長27.6 長24.8 長16.8 長23.8	佐賀県立名護屋城博物館
92	銅製箸	三組	高麗		銅製	長24.0 長23.4/23.0 長26.5/23.0	佐賀県立名護屋城博物館

表紙 / No.18 銀製鍍金観音菩薩・毘沙門天像小仏龕 東京国立博物館蔵 Image: TNM Image Archives

展 観 内 容

高麗(918—1392年)は、朝鮮半島の歴史の中でも文化・美術に成熟した時代です。中国・北宋時代に徐兢が使節団の一人として高麗に赴き、首都開城に滞在した際の見聞や自らの感想を記した『宣和奉使高麗図経』では、高麗の螺鈿漆器や青磁が「極精巧」「細密可貴」「色沢尤佳」と称され、技術の高さと美しさが認められていました。そして一千年以上経た今なお、仏教への篤い信仰を背景に生み出された仏画、金属工芸、螺鈿漆器、「翡色」と謳われた清らかな色合いの青磁に見られる精緻な造形は、人々の心を惹きつける輝きを放っています。

朝鮮半島での金属工芸の歴史の中で、仏教を篤く崇拝した統一新羅とともに、高麗時代には金属を用いた仏教文物が盛んに制作され、国の安泰への願いや、個人の信仰などの切実な祈りが籠められました。これらには金や銀によって厳かかつ煌びやかに荘厳され、王侯貴族を中心として花開いた文化が鮮やかに反映されています。

本展覧会は、仏龕や舍利容器などの仏具、梵鐘、匙や箸などの飲食器、装身具、鏡など、信仰や生活、装飾といった多様な用途を持つ金属工芸作品に焦点をあて、建国から1100年を迎える高麗時代の製作技術や美意識、文化に改めて迫ろうとするものです。

列 品 解 説 毎週土曜日・午後2時(当館学芸部による)

オープニングイベント 10月6日(土) 午前10時・講堂

「高麗」展の見どころ解説

当館学芸部係長 瀧朝子

オープニングコンサート

韓国民謡・伝統舞踊 金姫玉氏・黄金福氏

講 演 会 10月28日(日) 午後2時・講堂

「韓国で新たに出土した金工品の現況と特徴」

韓国・東国大学校美術史学科教授 崔應天氏

日曜美術講座 10月21日(日) 午後2時・講堂

「高麗の祈りの美」

当館学芸部係長 瀧朝子

文 華 苑 講 座 11月4日(日) 午後2時・講堂

「日本庭園の現場から」

庭舎MAKIOKA代表・庭職人 牧岡一生氏

(ともに参加無料、ただし入館券が必要)

大和文華館 ☎631-0034 奈良市学園南1-11-6・近鉄奈良線<学園前駅>下車 TEL(0742)45-0544
FAX(0742)49-2929

<< 次回展観予定 2018年11月16日(金)～12月24日(日) 四季探訪 ― 研ぎ澄まされる四季絵の伝統 ― >>

特別展

建国1100年 高麗

— 金属工芸の輝きと信仰 —



2018年10月6日(土)～11月11日(日)

大 和 文 華 館